

研究課題名「就業年層における body mass index と心血管リスク因子の発症および重症化との関連：後ろ向きコホート研究」に関する情報公開

1. 研究の対象

2010 年度以降に企業健診を受診した、エプソン健康保険組合の被保険者の方

2. 研究目的・方法・研究期間

<目的>

心血管疾患は死因の1つであり、そのリスク因子である糖尿病、高血圧、脂質異常症の有病率は就業年層から増加します。さらに body mass index (BMI) $\geq 25\text{kg/m}^2$ と定義されることが多い肥満は、糖尿病や高血圧の原因や心血管疾患のリスク因子になります。より軽度の BMI 上昇でもリスク因子発症に影響する可能性が報告されていますが、その関連を報告した研究は少ないです。

そこで本研究の目的は、就業年層を対象に BMI とリスク因子の新規発生やリスク因子数の増加との関連、心血管疾患の発症との関連を調査することです。

<方法>

2010 年度以降の企業健診を受診した方の健診データとレセプトデータを使用し、後ろ向きに解析します。

<研究期間>

実施承認日～ 2022 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

企業健診データより、性別、年齢、体格指標（身長、体重、BMI、ウエスト周囲長）、採血データ（LDL コレステロール、HDL コレステロール、トリグリセリド、空腹時血糖、HbA1c、eGFR、クレアチニン）、血圧、問診結果

レセプトデータより、処方薬剤（糖尿病治療薬：A10A、A10B、A10X、高血圧治療薬：C02、C03、C07、C08、C09、脂質異常症治療薬：C10AA、C10AB、C10AC、C10AD、C10AX、C10BA、C10BX）、心血管疾患に関連する病名（ICD-10）、入院期間

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

〈同意の撤回可能時期〉

実施承認日～2021/3/31

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒461-8673 名古屋市東区大幸南一丁目1番20号

直通電話番号 052-719-1876

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 予防・リハビリテーション科学 教授 山田純生

研究分担者：名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 予防・リハビリテーション科学 助教 足立拓史

名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 リハビリテーション療法学コース 博士前期課程 平松愛望